

「女性が輝くまち」を目指した対話イベント開催！

女子野球タウン全国第1号 嬉野市は、「女性が輝くまち」を目指した下記の対話イベントを、
(一社) 全日本女子野球連盟及び(株) フューチャーセッションズとともに開催いたします。

HAPPY TOGETHER PROJECT PLAYBALL SESSION

ハッピー Together プロジェクト
プレイボールセッション

インプットトーク スピーカー



嬉野市長 村上 大祐

インプットトーク スピーカー



(c) 榎本ゆき
撮影協力：野球殿堂博物館

一般社団法人 全日本女子野球連盟
代表理事 山田 博子

2021.11.21 (SUN)

14:00 PLAYBALL!

AT/ レストランSHINZO

〒843-0301
佐賀県嬉野市嬉野町下宿乙738
(和多屋別荘内) TEL 0954-42-0210

♪ CONTENTS ♪

- インプットトーク
・嬉野市長 村上大祐
・全日本女子野球連盟
代表理事 山田博子 (ほか)
- ペア対話
「女性が輝くまちづくり&女子野球タウン
構想」×〇〇(多様な女子野球の活用)
について 等
- 参加者
中島梨紗(侍ジャパン女子代表監督)
など現・元侍ジャパン女子代表等が
多数参加されます。

開催の背景

嬉野市は、特に若い世代の女性人口の減少が顕著であることに問題意識を持ち、行政サービスやまちづくりに「女性目線」を取り入れ、「女性が輝くまち」を目指しています。その取り組みの一つとして、2020年12月に一般社団法人全日本女子野球連盟による「女子野球タウン」第一号となる認定を受けました。女子野球の振興や代表合宿誘致などを通して、まちの活性化を行います。また、市の施策や事業に女性ならではの視点を積極的に取り入れ、誰にとっても住みやすく、住み続けたいくなるまちづくりに取り組みます。嬉野市の「女子野球タウン構想」は、スポーツの価値を活用することで、活気にあふれ市民が笑顔になるまちの実現を目指しています。

イベント概要

嬉野市が掲げる「女性が輝くまちづくり」。女性目線を積極的に取り入れまちを元気にしたい。この思いを実現するため、輝く女性の代表格である女子野球日本代表のみなさまや、嬉野市でまちづくりのプレイヤーとして活躍している女性陣などを招いて、「うれしいを、いっしょに」考えるトークセッション。女性が輝くまちは、きっと「みんなが輝くまち」。そんな未来を描くために、今私たちができることは何か。自由な対話でそのヒントを探っていきます。

【ゲスト】

中島梨紗 (なかしま りさ)	侍ジャパン女子代表監督
矢野みなみ (やの みなみ)	元侍ジャパン女子代表、元女子プロ野球「京都フローラ」選手
池山あゆみ (いけやま あゆみ)	元女子プロ野球「京都フローラ」選手
三浦伊織 (みうら いおり)	現侍ジャパン女子代表、阪神タイガースWOMEN所属
水流麻夏 (つる あさか)	現侍ジャパン女子代表、阪神タイガースWOMEN所属
緒方佑華 (おがた ゆか)	元侍ジャパン女子代表、佐賀県出身

開催にあたり ～ 市長メッセージ ～

人口減少、少子化、担い手不足…。「私たちが暮らすまちが、昔と比べて元気を失いつつあるのでは…？」と思わせる言葉を耳にするようになりました。嬉野市では、特に若い世代の女性人口の減少が顕著であることが、さらに問題を深刻なものとしています。女性が住みたい、住み続けたいと思えるまちでなければ未来はない。そんな強い危機感に突き動かされて、まちづくりやあらゆる行政サービスに、「女性目線」を取り入れる「女性が輝くまち」を目指すことにしました。

性別だけでなく国籍や年齢、障害の有無などさまざまな違いを超えた多様性が尊重される現代。女性が活躍して光り輝くことで、まちが元気を取り戻し、新たな時代の扉を開くことを確信しています。このプレイボールセッションは、みんなで想いを共有して、つながる場になればと思います。

「女性が輝くまち」は「みんなが輝くまち」。「うれしいを、いっしょに」感じられるまちをいっしょに作っていきましょう！

嬉野市長 **村上 大祐**

【本件に対するお問合せ】

〒849-1492 佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769-1

嬉野市役所 **女性が輝くまちづくりプロジェクトチーム**
(事務局：広報・広聴課内)

(0954)

☎ 66-9115

担当／ 中島・中野